

年度「2019年度シラバス」、フォルダ「名古屋校舎-協定留学生(日本語コース)」  
シラバスの詳細は以下となります。

ナンバリング			
科目名	日本語VI		
担当教員	石川 智嘉子		
対象学年		クラス	C
講義室	L702	開講学期	春学期
曜日・時限	金1	単位区分	
科目種別		単位数	
準備事項			
備考			
テーマ Theme	日本の伝統文化について学ぶ。		
概要 Synopsis	日本の伝統文化、すなわち伝統工芸、伝統芸術(芸道・芸能)などのなかで、2つのテーマを選び、それについて調べ、発表する。教室で共有した知識をもとに4つの体験活動を行い、専門家の解説および質疑応答などにより理解を深める。さらに得られた知識と体験をもとに感想を中心に作文を書き、それを発表し、ディスカッションを行う。		
到達目標 Aim	日本の伝統文化を調べて発表することができる。専門家の日本語での解説をおおむね理解し、質疑応答ができる。体験活動を通して理解を深め、感想を中心に作文にまとめることができる。レポートの発表やディスカッションができる。この一連の作業を日本語で行うことにより、日本の伝統文化の理解ならびに日本語の4技能を高めることができる。		
授業形態 Class style	一斉授業		
使用言語 Language(s)	1. 【○】日本語のみ Japanese only 2. 【 】日本語と外国語 Japanese and foreign language(s) 3. 【 】外国語(日本語以外)のみ Foreign language(s) other than Japanese		
アクティブ・ラーニング Active Learning	1. 【○】PBL(課題解決型学習) Project-based learning 2. 【○】ディスカッション、ディベート Discussion , Debate 3. 【○】グループワーク Group work 4. 【○】プレゼンテーション Presentation 5. 【○】実習、フィールドワーク Applied practice , Fieldwork		
内容・スケジュール Contents, schedule	第1回 オリエンテーション&春休みについて 第2回 日本の伝統工芸および伝統建築について調べて発表する① 第3回 日本の伝統工芸および伝統建築について調べて発表する② 第4回 日本の伝統工芸および伝統建築について調べて発表する③及び生け花について発表する① 第5回 有松絞りの体験活動および江戸時代の町並み見学(有松絞り会館訪問) 第6回 生け花について発表する② 第7回 生け花について発表する③ 第8回 生け花体験活動 第9回 有松絞り体験活動について発表とディスカッション 書道などについて発表する① 第10回 書道などについて発表する② 第11回 生け花体験について発表とディスカッション 第12回 書道体験活動 第13回 書道体験活動について発表とディスカッション 第14回 プレゼンテーション① 第15回 プレゼンテーション②		
準備学習・事後学習 Preparation, review	課題の準備(調べて発表する)・復習(作文の作成とその清書)をしっかりと行うこと		
学外授業 Outside activities	あり		
成績評価の方法と基準	定期試験(プレゼンテーションとその原稿)40% 体験活動前の発表 10% 体験活動後の作文(清書含む) 20%		

Evaluation&criteria	作文の発表とディスカッション 20% 日常活動(出席、授業態度など) 10%
定期試験期間中の試験実施方法 Exam period	1.【 】定期試験期間中に筆記試験を実施する。An exam will be held during the exam period. 2.【 】定期試験期間中に単位レポートを課す。A report must be submitted during the exam period. 3.【○】定期試験期間中には筆記試験・単位レポートを実施しない。No exams or report are required during the exam period.
テキスト Textbooks	適宜プリントなどを配布
参考図書 References	体験活動後の作文や最終プレゼンテーションは、できれば感想や報告に加えて、自国の文化との比較・分析・考察も行うことがのぞましい。できるだけ長い文章が書けるように努力してほしい。授業中の積極的な発言を期待する。
関連する科目、履修者への要望など Requests,etc.	
リンク Link	